

ブックレビュー

舗装技術者のための書齋

第34回

この欄では、幅広く舗装技術者の知識の向上や実務上ためになる良書・資料等を紹介します。〈編集部〉

No. 100 空港工学

空港工学

(財)港湾空港建設技術サービス
センター(SCOPE)編集・発行
平成22年(2010年)
A4判、500ページ
20,000円(19,048円)

空港は、土木、建築、電気・機械、航空保安施設など多様な施設からなっており、その建設や運営においては、永年の間に培われてきた多くの技術が結集されている。

本書は、こうした様々な空港関連の技術を体系的にとりまとめたもので、空港全般にかかわる基礎的知識から、空港の計画、建設、運用と維持・管理に至るまで、その内容が500ページにわたり詳細に記載されている。また、空港土木に関する国際標準と国内標準の取扱いとの違いや、空港内の標示や標識などの最新の基準、空港舗装の性能規定化など、最新の貴重な情報も多く盛り込まれている。我が国で初の空港施設に関する工学的な専門書であり、舗装技術者にとって、実務に大いに役立つ内容で、必見の価値ある一冊である。